

令和6年石川県能登半島地震での栄養・食支援活動について

【経過】

- JDA-DAT先遣隊派遣（1月2日～1月3日）
- 日本栄養士会災害対策本部の設置（1月2日20:30設置）
- 特殊栄養食品ステーションの設置（乳幼児、高齢者、病者など要配慮者向け食品）、液体ミルク搬入
- JDA-DAT号の配備（1月3日13:30 七尾市内に配備）
- 被災地へのJDA-DATリーダー派遣調整（大阪府栄養士会を含む近隣県栄養士会への依頼）
- JDA-DAT大阪 2月1日～2月5日 リーダー1名 スタッフ2名、2月17日～2月21日 スタッフ1名、2月25日～2月28日 リーダー2名、スタッフ1名派遣
- 支援金の募集（研修会会場での支援金募集予定）

【栄養・食支援活動における課題】

- 避難生活の長期化に伴い、エネルギー・栄養素摂取不足の影響による栄養不良や体力低下が顕著になる。
- 栄養不足の回避、生活習慣病の発症・重症化予防、生活の質の向上等のために、日中の作業量や健康・栄養状態等を踏まえた食事の提供や評価を行うなど、適切な栄養管理を図る体制の整備が急務である。

支援金を募集します

（公社）大阪府栄養士会では総会、研修会等の会場で募金箱を設置いたします。

ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。